

【品川区】

■実施日時：令和4年2月28日（火）15：00～17：00

■参加部署：子ども未来部子ども育成課、エールしながわ

■実施内容（取組状況の共有・情報交換等）

（ひきこもり支援の中心部門）

- ・子ども未来部子ども育成課
- ・プラットフォーム：ひきこもり等情報交換会（構成員：子ども育成課、福祉計画課、生活福祉課、保健センター、品川区社会福祉協議会、子ども若者応援フリースペース）

（区の動き）

平成22年度 子ども若者育成支援推進法が施行
品川区でも調査を行い、推計1500人近くのひきこもりがいる結果に

平成28年度 子ども若者応援フリースペース開設
令和元年度 エールしながわ開設

（子ども若者応援フリースペース）

- ・小学1年生～概ね39歳までが対象。区外の方も利用可
- ・居場所支援がメイン 月～金10時～19時まで開放している。居場所で過ごしていく中で関係ができるからこそ、当事者の気持ちを知ることができる。

・社会体験も実施しており、火曜日はIT企業と連携してオンライン配信のセッティング作業、木曜日は畑での農業体験などを行っている。

- ・おしゃべり座談会（若者の親向け）、おやおやカフェ（小中学生の親向け）
- ・株式会社セガに委託し、プログラミング講座を年4回、本社見学を年2回行う。

（エールしながわ（社会福祉協議会））

- ・15歳～概ね49歳までが対象。
- ・相談支援、学習会、社会体験プログラムなどを実施
- ・対象者に相談員が付く
- ・家族懇談会、学習会

（家族会）

「エールの会」（令和4年度より「リボンの会」から名称変更）

（他機関との連携）

- ・藤里町プログラム 秋田県藤里町社会福祉協議会と協力し、自然の作業を体験させてもらっている。
- ・フリースペースでは、IT企業と連携して配信のセッティング作業を行っている。（再掲）

■ひきこもりサポートネットからの情報提供・事例紹介・提案等

- ・地域包括支援センターとの関わりの重要性
- ・居場所の重要性、若者社会参加応援事業団体との連携事例の確認